

《令和元年度 上下水道部 組織目標の達成状況》

重 令和元年度予算重点施策に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和元年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

◆目標管理者
部長 打田 敏之

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	4. 課題達成に向けた令和元年度の具体的な取組 【年度未実績】
<p><水道事業> ・昭和39年に一部給水開始した上水道施設(取水・導水・送水・配水等)の老朽化が進み、大量更新時期を迎えています。 ・近年、日本各地において多大な被害が生じる地震が度々発生しています。その中でも平成23年に発生した東日本大震災、平成28年の熊本地震では、水道を含む社会基盤施設において甚大な被害が生じており、大地震の発生に備え、災害に強い浄水場等のライフラインの確保が求められています。 ・草津市水道ビジョンにおいて「災害に負けない水の道を築きます。」を目標に掲げ、事故・災害対策を施策として位置づけています。</p>	<p>① 草津市水道ビジョンに基づき基幹管路である中大口径管、医療拠点および災害対策拠点、避難所に至る管路の更新事業を優先的に進めます。 また、水道ビジョンの中間見直しにおいて、給水人口は令和12年度まで増加する見込みですが、給水量は節水型機器の普及、節水意識の向上等に伴い、減少が予測されることから、今後の水需要に応じた計画的な施設整備や管路更新を図るため、上水道事業基本計画を策定します。</p> <p>② ・草津市水道ビジョンで掲げたロクハ浄水施設耐震率100%(令和元年度)の目標達成に向けて耐震整備を進めます。 ・老朽化が進んだポンプ・電気設備等について、長期計画に基づき設備更新を行います。</p>	<p>① 【取組】 (1)草津市水道ビジョンに基づき、更新工事を行います。 (R1事業費) 545,115千円 (うちH30年度予算明許繰越事業費 61,362千円) (2)上水道事業基本計画の策定を行います。 平成30～令和元年度 (R1事業費) 24,539千円</p> <p>【成果目標】 (1)配水管の更新 ・R1事業費分 更新延長 3.3km (うちH30年度予算明許繰越事業費分 更新延長 0.8km) (2)上水道事業基本計画の策定</p> <p>② 【取組】 (1)ロクハ浄水場新館耐震補強工事を行います。 平成29～令和元年度 (R1事業費) 775,222千円(監理費含む) (総事業費) 1,233,807千円(監理費含む) (2)北山田浄水場の耐震補強工事実施設計業務を行います。 平成30～令和元年度 (R1事業費) 52,920千円 (総事業費) 52,920千円 (3)草津市水道ビジョンに基づき、設備改修工事を行います。 (事業費) 46,610千円</p> <p>【成果目標】 (1)ロクハ浄水施設耐震率100% (2)北山田浄水場耐震補強工事実施設計書の作成 (3)機器等の更新 ・ロクハ浄水場新館中央監視装置(LCD)取替工事</p>	<p>① 【取組実績】 (1)草津市水道ビジョンに基づき、更新を行いました。 (2)次期水道ビジョンの基礎資料として、作成しました。</p> <p>【成果目標実績】 (1)配水管更新工事を実施しました。 ・更新延長 2.8km (うちH30予算繰越額分 更新延長 0.6km) (2)上水道施設の基礎資料として、とりまとめました。</p> <p>② 【取組実績】 (1)ロクハ浄水場新館耐震補強工事を実施しました。 (2)北山田浄水場の耐震補強工事実施設計業務を実施しました。 (3)草津市水道ビジョンに基づき、設備改修工事を実施しました。</p> <p>【成果目標実績】 (1)ロクハ浄水施設耐震率100%を達成しました。 (2)北山田浄水場耐震補強工事実施設計書を作成しました。 (3)ロクハ浄水場新館中央監視装置(LCD)取替工事を実施しました。</p>
<p><水道事業(経営)> ・節水型社会の進行により使用料収入の大幅な伸びは期待できない状況です。 ・平成27年度に中間見直しを行った水道ビジョンおよび水道事業経営計画(平成23年度～令和3年度)に基づき事業展開を図っています。 ・事業開始から50年が経過し、老朽化した水道管の更新と併せて、震災等に備えたライフラインとしての機能確保が求められます。 ・水需要の減少など水道事業を取り巻く環境の変化に注視し、引き続き事業の推進と安定した事業経営を続けていくことが必要です。</p>	<p>③ <水道事業(経営)> 老朽水道管の更新の順次実施、震災等に備えたライフラインとしての機能確保を考慮した整備・更新・改修を進めながら、安定的な水道水の供給と健全な経営を継続して行えるよう、水道事業経営計画に基づき、水道料金の10%還元を令和3年度末まで実施します。また、経営状況の確認を行い、長期的な視点で公営企業としての健全経営を目指し、経営基盤の強化に努めます。</p>	<p>③ 【取組】 ・水道事業の経営状況を明確に把握し、水道事業経営計画の進捗管理を行います。 ・令和4年度の次期水道ビジョン・経営計画の策定に向け、令和2年度から本格着手となりますが、令和元年度では、委託業者選定に向けての事前準備や内容の検討等を行います。</p> <p>【成果目標】 事業計画の目標達成状況や経営状況の確認分析および今後の展開について、上下水道事業運営委員会へ報告し、議事内容についてホームページで公表を行います。</p>	<p>③ 【取組実績】 ・水道事業については、平成27年度に見直しの計画どおり、水道料金10%還元を継続しました。また、水道ビジョンの目標との確認を行い、効率的で透明性の高い事業実施に努めました。 ・令和4年度の次期水道ビジョン・経営計画の策定に向け、県内他市の策定状況や内容の調査・研究を行うとともに、委託業務仕様書案の作成や策定スケジュールの検討を行いました。</p> <p>【成果目標実績】 上下水道事業運営委員会への報告および公表を行いました。 開催日 令和元年11月27日(水) 議事 ・平成30年度水道事業会計の決算概要について ・平成30年度下水道事業会計の決算概要について ・草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画の目標と実績について ・草津市下水道事業第8期経営計画の目標と実績について ・令和元年度主要な事業内容について ・今後の予定について</p>

